



SDGs×男女共同参画公開講座



主催：(公財)広島県男女共同参画財団

後援：広島県

LGBTスタディーズⅡ

3月14日(日) 13:00~16:15

ジェンダー、セクシュアリティについて深く正しく学び、その知識を周りの人に伝授する、「LGBTスタディーズ」

参加費
2,500円

アイデンティティ再考— Queer Visions という新しいアプローチ

アイデンティティをどのように捉えれば良いのか

日本はいまだ男性中心主義であり、家父長制の力が強い国です

このようなコミュニティのなかで、差別を無くし、幸せに生きるためにはどうすれば良いのか

キー・コンセプトは、「Queer Visions/クィアな視点」

いくつかの映像を例に挙げながら、皆さんと一緒に考えましょう

I 13:00-14:00

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科准教授

菅野 優香

専門：映画・視覚文化研究、フェミニズム、クィア・スタディーズ

映画や現代アートにおけるジェンダーやセクシュアリティ、人種の表象に関心を寄せる。『クィア・シネマ・スタディーズ』(晃洋書房、2021年刊行予定)、「政治的なことは映画的なこと—1970年代フェミニスト映画運動」『思想』(2020年3月号)、「コミュニティを再考する—クィア・LGBT映画祭と情動の社会空間」『クィア・スタディーズをひらく』(晃洋書房、2020年)など



II 14:05-15:00

京都大学大学院 文学研究科教授 国際文化越境専修長

ミツヨ・ワダ・マルシアーノ

専門：映画・メディア研究

『ニッポン・モダン—日本映画1920・30年代』(2009年)、『デジタル時代の日本映画—新しい映画のために』(2010年)、『戦後日本映画論—一九五〇年代を読む』(編著、2012年)、『〈ポスト3.11〉メディア言説再考』(編著、2019年)、『NO NUKES—〈ポスト3.11〉映画の力・アートの力』(2021年)など



III 15:05-16:15 2人の講師によるオープンディスカッション 進行：河口和也

広島修道大学 人文学部 教授

河口 和也



専門：社会学

性的マイノリティに対する社会意識と政策の研究、地方都市で生活するLGBTに関する研究を行う。ゲイの当事者として教育関係者・行政関係者・企業関係者に対して、LGBT対応関連の講演活動を実施。広島県男女共同参画財団LGBT関連顧問。『ゲイ・スタディーズ』(1997年 青土社)、『クィア・スタディーズ』(2003年 岩波書店)、『同性愛と異性愛』(2010年 岩波書店)、『教養のためのセクシュアリティ・スタディーズ』(2018年 法律文化社)など

会場 エソール広島

広島市中区大手町1-2-1おりづるタワー 10階

TEL(082)242-5262 <http://www.essor.or.jp>

定員 50名

ホームページからお申込みください→

